

## 8 高等学校（卒業後の状況）

大学等進学率 52.4% で全国第 17 位

県内就職率 94.3% で全国第 2 位

表 26 高等学校（全日制課程・定時制課程）卒業者の状況別推移

（単位：人、％）

各年 3月	A 卒業生数	B 大学等 進学者	C 専修学校 専門課程 進学者	D 専修学校 一般課程 等入学者	E 就職者	F 一時的な 仕事に 就いた者	G 左記以 外の者	H 不詳 死亡	I BCDのうち 就職してい る者(再掲)	J 大学等 進学率 B/A	K 就職率 (E+I)/A
平成20	9,320	5,091	1,454	724	1,886	43	121	1	10	54.6	20.3
21	8,986	4,867	1,408	668	1,876	47	120	—	1	54.2	20.9
22	9,041	4,989	1,588	672	1,620	31	141	—	9	55.2	18.0
23	8,926	4,837	1,506	737	1,708	51	85	2	13	54.2	19.3
24	8,791	4,683	1,486	682	1,791	46	100	3	11	53.3	20.5
<b>25</b>	<b>9,556</b>	<b>5,003</b>	<b>1,724</b>	<b>664</b>	<b>1,957</b>	<b>66</b>	<b>142</b>	<b>—</b>	<b>12</b>	<b>52.4</b>	<b>20.6</b>
男子	4,796	2,379	582	472	1,280	14	69	—	5	49.6	26.8
女子	4,760	2,624	1,142	192	677	52	73	—	7	55.1	14.4
公立	7,626	4,233	1,299	551	1,398	38	107	—	9	55.5	18.5
私立	1,930	770	425	113	559	28	35	—	3	39.9	29.1

注) 1 「A 卒業生数」は、全日制課程本科・定時制課程本科の卒業生数。

2 「D 専修学校一般課程等入学者」とは、専修学校一般課程、各種学校及び公共職業能力開発施設等入学者。

3 「F 一時的な仕事に就いた者」は、パートやアルバイト等の臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者の数で、就職率には含まれていない。

### (1) 卒業生数

平成 25 年 3 月の高等学校卒業生数は 9,556 人で、前年度より 765 人 (8.7%) 増加している。

男女別にみると、男子が 4,796 人で、前年度より 448 人 (10.3%) 増加し、女子が 4,760 人で、前年度より 317 人 (7.1%) 増加している。

設置者別では、公立が 7,626 人、私立が 1,930 人となっている。

課程別では、全日制課程が 9,209 人、定時制課程が 347 人となっている。

進路別では、大学等進学者が 5,003 人 (構成比 52.4%)、専修学校専門課程進学者が 1,724 人 (同 18.0%)、専修学校一般課程等入学者が 664 人 (同 6.9%)、就職者が 1,957 人 (同 20.5%)、一時的な仕事に就いた者が 66 人 (同 0.7%) などとなっている。

(表 26、統計表 111、112、113、114)

### (2) 大学等進学者数

大学等への進学者数は 5,003 人 (男子 2,379 人、女子 2,624 人) で、前年度より 320 人 (6.8%) 増加している。その内訳は、大学学部 4,160 人 (男子 2,256 人、女子 1,904 人) (構成比 83.2%)、短期大学本科 780 人 (男子 114 人、女子 666 人) (同 15.6%)、高等学校専攻科 61 人 (同 1.2%)、特別支援学校高等部専攻科 1 人 (同 0.0%)、大学・短大の通信教育部 1 人 (同 0.0%) である。

卒業学科別にみると、普通科が 3,950 人 (構成比 79.0%)、農業科が 30 人 (同 0.6%)、工業科が 187 人 (同 3.7%)、商業科が 271 人 (同 5.4%)、水産科が 14 人 (同 0.3%)、家庭

科が56人（同1.1%）、看護科が35人（同0.7%）、福祉科が17人（同0.3%）、理数関係又は外国語関係など（統計表では「その他」に計上）が200人（同4.0%）、総合学科が243人（同4.9%）となっている。（表26、27、統計表111、112）

表27 大学等進学者の進学先別内訳

（単位：人）

各年 3月	大学（学部）			短大（本科）			大学・短大 の別科	高等学校 専攻科	特別支援学校 高等部専攻科	大学・短大の 通信教育部
	計	男子	女子	計	男子	女子				
平成20	4,196	2,288	1,908	820	128	692	—	73	—	2
21	4,058	2,194	1,864	745	90	655	—	64	—	—
22	4,099	2,232	1,867	798	115	683	—	91	1	—
23	4,025	2,169	1,856	730	111	619	1	78	—	3
24	3,905	2,086	1,819	699	101	598	—	75	1	3
<b>25</b>	<b>4,160</b>	<b>2,256</b>	<b>1,904</b>	<b>780</b>	<b>114</b>	<b>666</b>	—	<b>61</b>	<b>1</b>	<b>1</b>

### （3）大学等進学率

大学等進学率は52.4%で、前年度より0.9ポイント低下し、全国第17位（前年度第16位）であった。このうち大学学部への進学率は43.5%で、前年度より0.9ポイント低下し、短期大学本科への進学率は8.2%で、前年度より0.2ポイント上昇している。

男女別にみると、男子が49.6%（前年度50.7%）、女子が55.1%（前年度55.8%）で、女子の大学等進学率が男子を上回っている。大学学部への進学率では、男子が47.0%（前年度48.0%）、女子が40.0%（前年度40.9%）と、男子が女子を上回っている。なお、女子の進学率の内訳では、大学学部への進学率（40.0%）が短期大学本科への進学率（14.0%）を上回っている。

卒業学科別では、普通科が63.4%（前年度65.0%）、農業科が16.0%（前年度12.5%）、工業科が15.7%（前年度16.5%）、商業科が34.1%（前年度37.7%）、水産科が25.5%（前年度14.0%）、家庭科が27.9%（前年度28.8%）、看護科が97.2%（前年度100.0%）、福祉科が42.5%（前年度26.5%）、理数関係又は外国語関係など（統計表では「その他」に計上）が58.0%（前年度61.7%）、総合学科が50.9%（前年度51.7%）となっている。

（表26、28、図14、15、16、統計表111、112）

表28 大学等進学率の推移

（単位：%）

各年3月	富山県	男子	女子	全国
平成15	48.3	47.2	49.4	44.6
16	48.6	47.2	50.1	45.3
17	50.5	49.0	52.1	47.3
18	51.4	50.2	52.5	49.3
19	53.6	51.5	55.7	51.2
20	54.6	52.0	57.3	52.8
21	54.2	50.5	58.0	53.9
22	55.2	52.5	57.9	54.3
23	54.2	51.1	57.3	53.9
24	53.3	50.7	55.8	53.5
<b>25</b>	<b>52.4</b>	<b>49.6</b>	<b>55.1</b>	<b>53.2</b>

注) 大学等進学率の最高は、平成22年の55.2%であった。  
男女別では、男子平成22年52.5%、女子平成21年58.0%であった。

図14 大学等進学率の推移（全国比較）

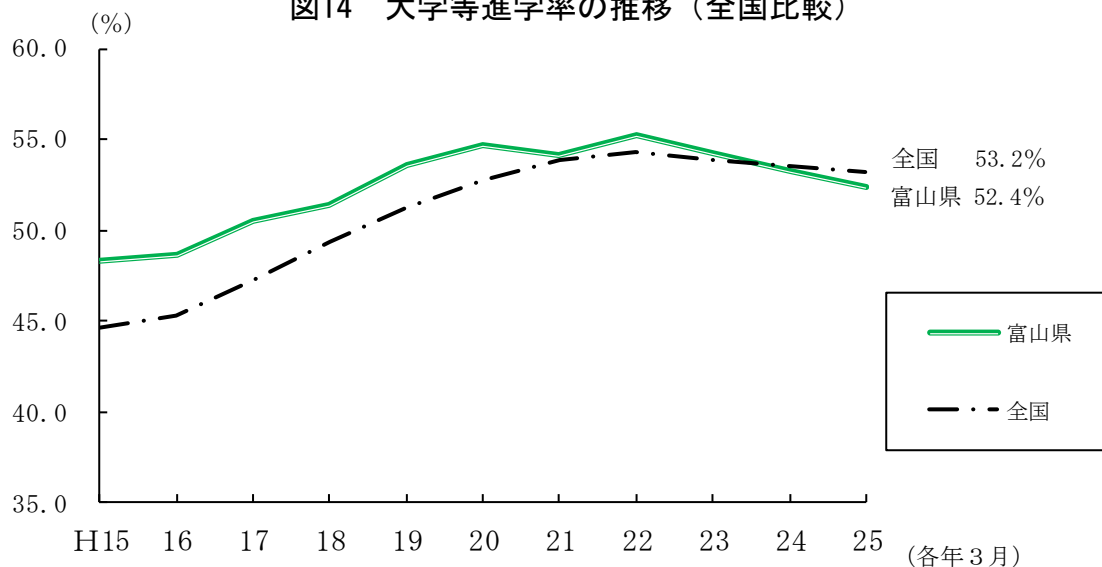


図15 大学等進学率の推移（男女別全国比較）

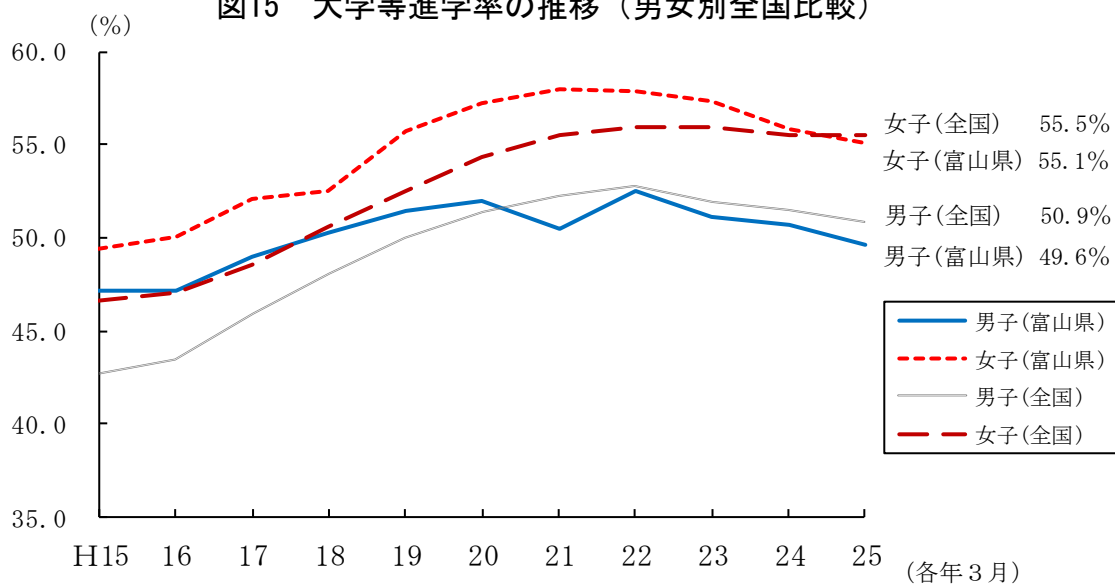
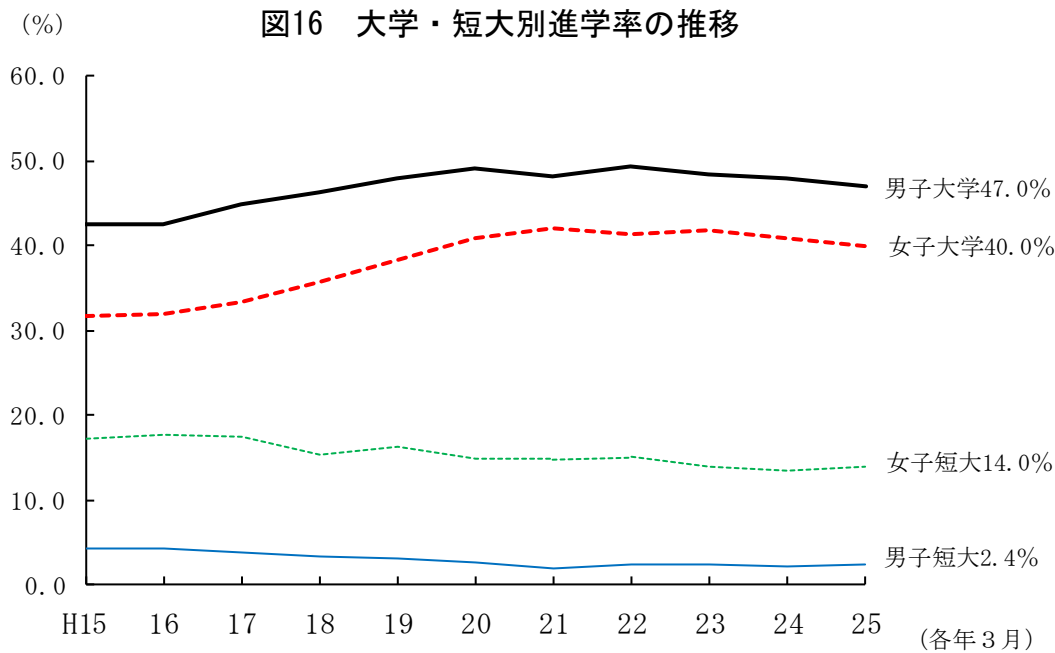


図16 大学・短大別進学率の推移



#### (4) 就職状況

就職者総数（表 26 の「E 就職者」と「I BCD のうち就職している者（再掲）」（就職進学者）を加えた全就職者数）は 1,969 人（男子 1,285 人、女子 684 人）で、前年度より 167 人（9.3%）増加している。その内訳は、就職者 1,957 人、就職進学者 12 人であった。

就職率は 20.6%で、前年度より 0.1 ポイント上昇し、全国の 17.0%を上回っている。男女別にみると、男子が 26.8%（前年度 26.6%）、女子が 14.4%（前年度 14.6%）となっている。

就職者総数を産業別にみると、「製造業」が 1,044 人（構成比 53.0%）で最も多く、次いで「建設業」が 171 人（同 8.7%）、「卸売業・小売業」が 163 人（同 8.3%）などとなっている。

職業別では、「生産工程従事者」が 1,012 人（構成比 51.4%）で最も多く、次いで「サービス職業従事者」が 221 人（同 11.2%）、「販売従事者」が 136 人（同 6.9%）などとなっている。

就職先を県内・県外別にみると、県内就職者数が 1,857 人で、県外就職者数の 112 人を大きく上回っており、県内就職率は 94.3%と、前年度より 0.1 ポイント上昇し、全国第 2 位（前年度第 2 位）であった。

県外就職者の都道府県別では、石川県 36 人、大阪府 23 人、東京都 14 人、愛知県 13 人などとなっている。

（表 26、29、図 17、18、19、統計表 111、112、116、117、118、119）

図17 就職者の産業別割合

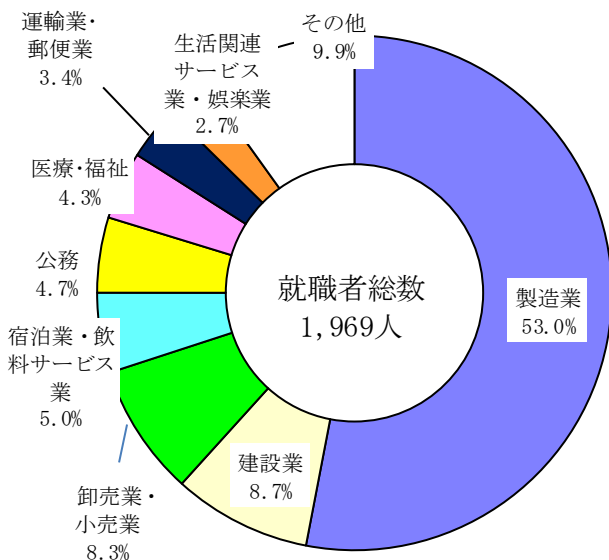


図18 就職者の職業別割合

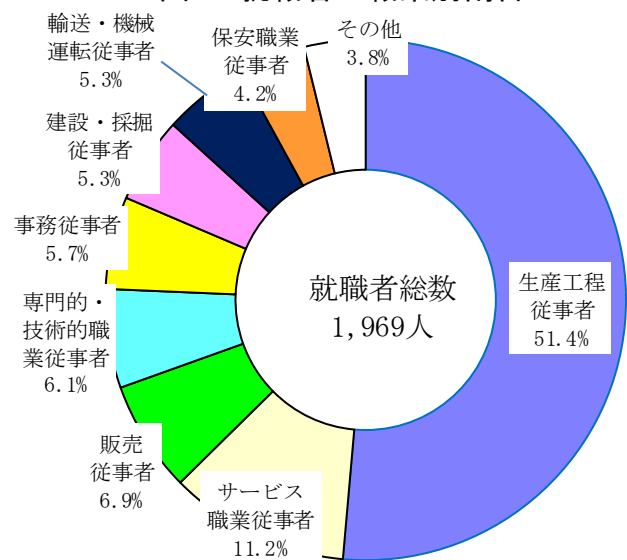


表 29 就職者数及び県内就職率の推移

(単位：人、%)

各年3月	就職者総数	うち県内 就職者	県内就職率
平成15	1,994	1,837	92.1
16	2,092	1,966	94.0
17	1,880	1,747	92.9
18	1,955	1,838	94.0
19	2,012	1,882	93.5
20	1,896	1,742	91.9
21	1,877	1,715	91.4
22	1,629	1,502	92.2
23	1,721	1,610	93.6
24	1,802	1,698	94.2
<b>25</b>	<b>1,969</b>	<b>1,857</b>	<b>94.3</b>

